

熊本県財政の概要



第18回市場公募地方債発行団体合同 I R説明会資料



© 2010熊本県くまモン

令和元年（2019年）10月21日

熊本県総務部財政課

目次

I. 熊本県のプロフィール

・・・ P1

II. 観光の状況

・・・ P4

III. これからの熊本県

・・・ P8

IV. くまモンについて

・・・ P13

V. 『ONE PIECE』連携復興応援事業

・・・ P22

(参考資料)

VI. 財政の姿 ～平成30年度決算状況から見るくまもと～

・・・ P24

VII. 令和元年度一般会計予算の概要 ～当初予算から見るくまもと～

・・・ P30

VIII. 熊本県市場公募債の状況

・・・ P32



I. 熊本県のプロフィール

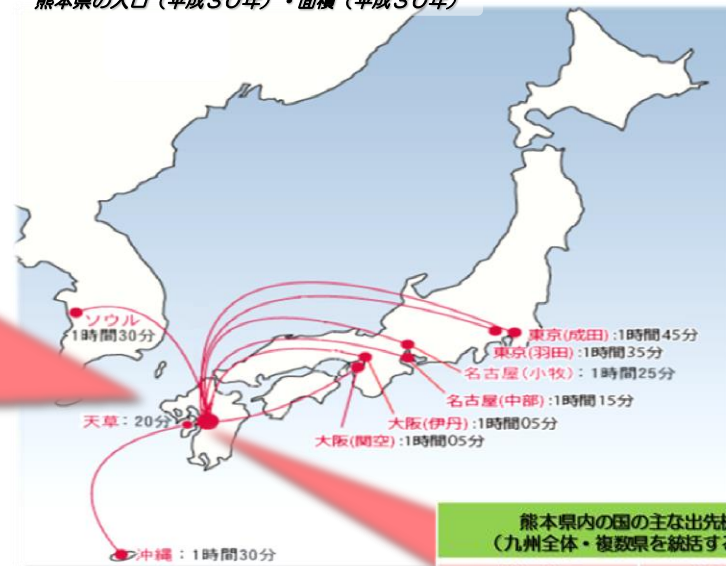
人口・面積・位置

- 九州地方のほぼ中央に位置し、古くから九州の行政、交通、経済の拠点として発展
- 多彩な農林水産業、半導体関連産業や自動車関連産業などが展開
- 特に、農業では平成29年の生産農業所得は、1,296億円で、九州で2位、全国でも6位
- また、平成29年の1戸当たりの農業所得は688万円で、一般世帯と同等の所得を確保



人口	1,757千人(全国第23位、九州第2位)
面積	7409.50km ² (全国第15位、九州第3位)

熊本県の人口(平成30年)・面積(平成30年)

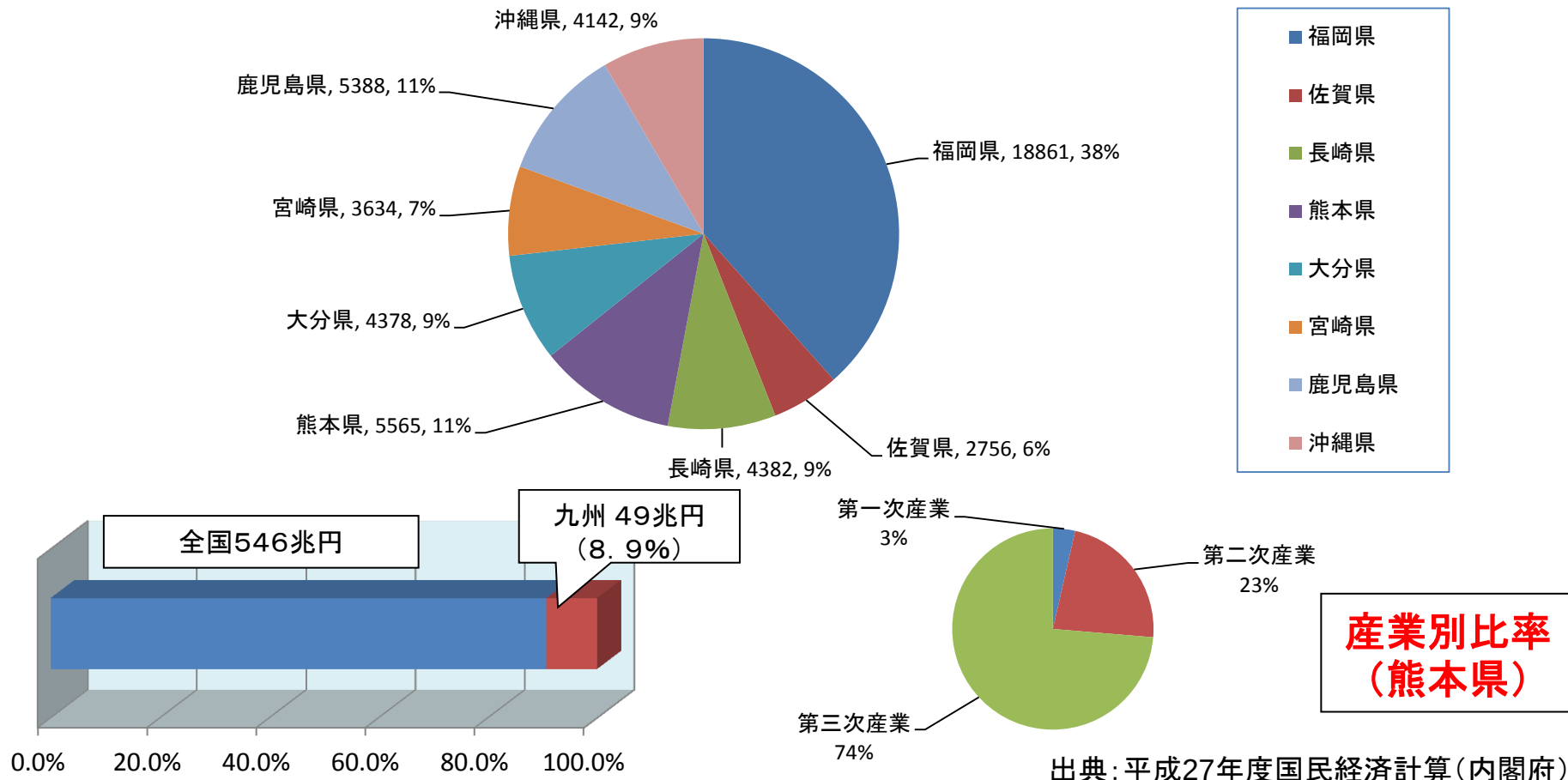


熊本県内の国の主な出先機関
(九州全体・複数県を統括する機関)

九州財務局	熊本国税局
九州総合通信局	九州農政局
九州森林管理局	九州地方環境事務所
陸上自衛隊西部方面総監部	

熊本県の県内総生産

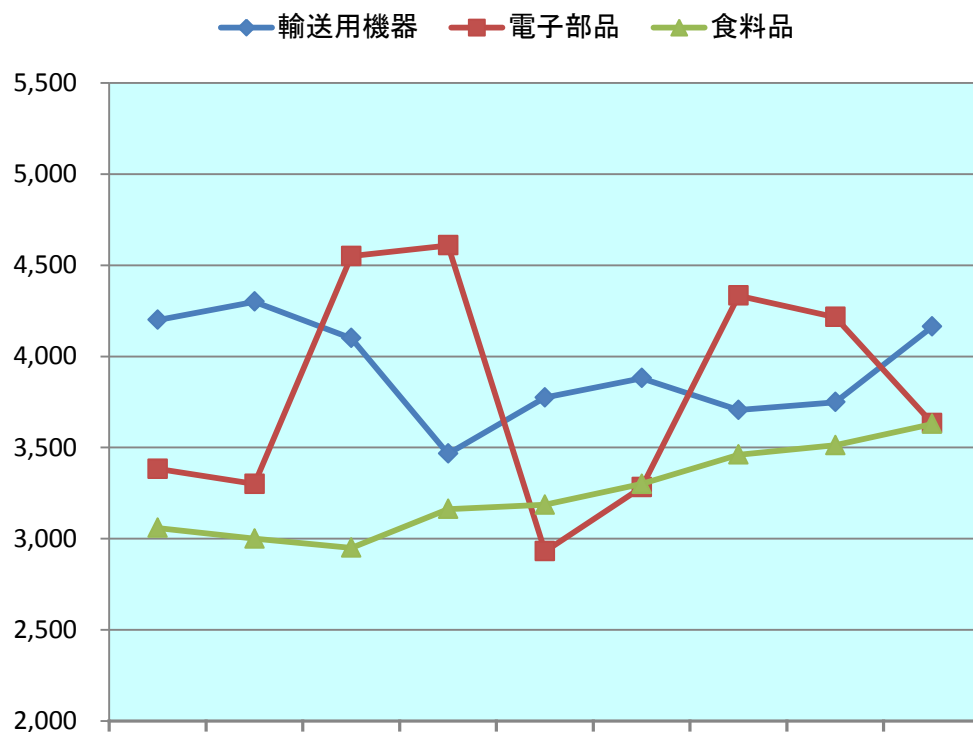
平成27年度の熊本県の県内総生産（名目）は5.5兆円で、①国内（546兆円）の約1.0%、②九州全体（49.1兆円、国内の8.9%）の約11%のシェア。産業別では、第三次産業が74%を占める。



熊本県の産業構造

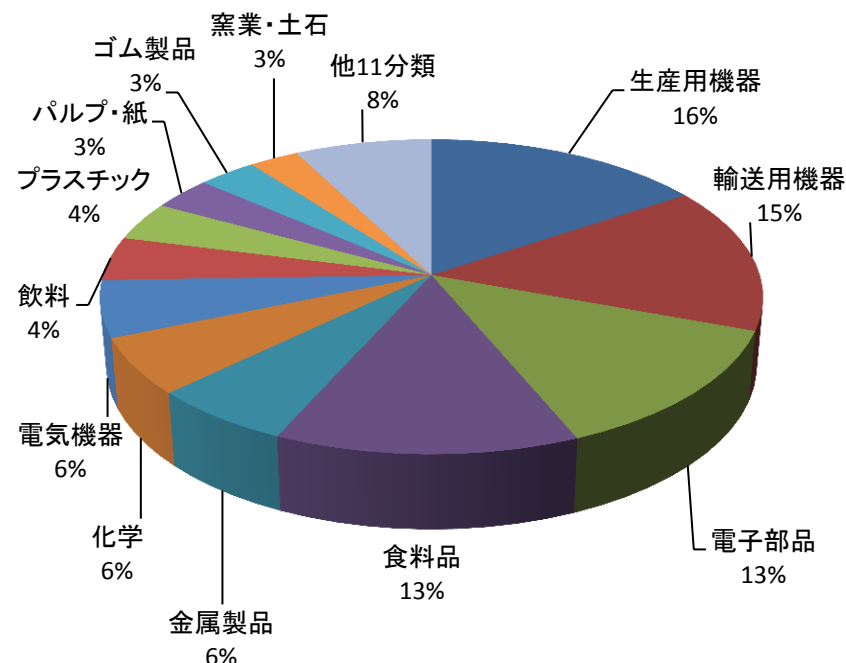
熊本県の製造品出荷額等では、生産用機器が4,326億円（構成比15.3%）で最も多く、次いで、輸送機器（自動車関連）、電子部品（半導体）の順となっている。

【主要品目の製造品出荷額等の推移】



製造品出荷額等の業種別構成比

製造品出荷額等：約2.8兆円



出展：平成30年熊本県工業統計調査（データはH29年時）

Ⅱ. 観光の状況

①阿蘇も熊本城も見れるんです

4

■観光客数 H29年宿泊客数：約724万人

H27年宿泊客数：約720万人

県内全域
宿泊客数

100.6% 約724万人

阿蘇地域
宿泊客数

89.8% 約176万人

外国人
宿泊客数

115.6% 約74万人

教育旅行
宿泊者数

31.1% 約3.3万人

■ 対H27年比

熊本県観光統計(平成28年)より

※令和元年10月より特別公開された熊本城



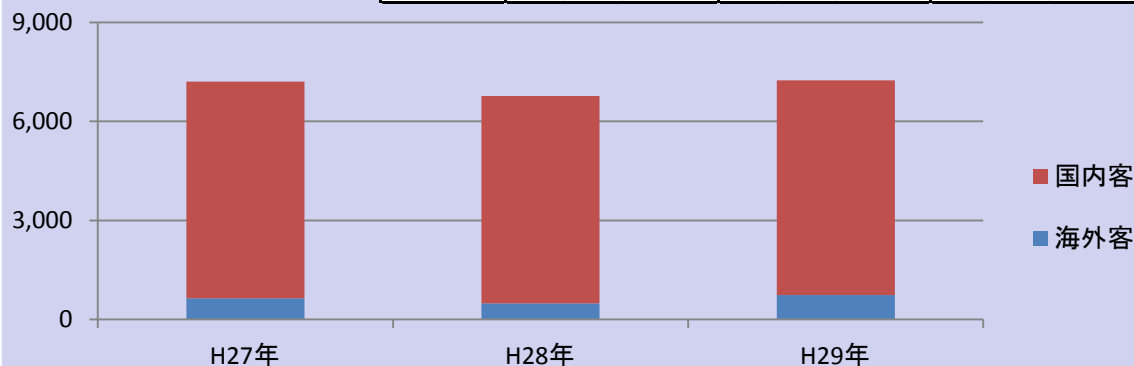
※阿蘇中岳火口見学は平成29年4月に再開



熊本県観光サイト「なごみ紀行」より

【参考】熊本県観光統計
(宿泊客数)

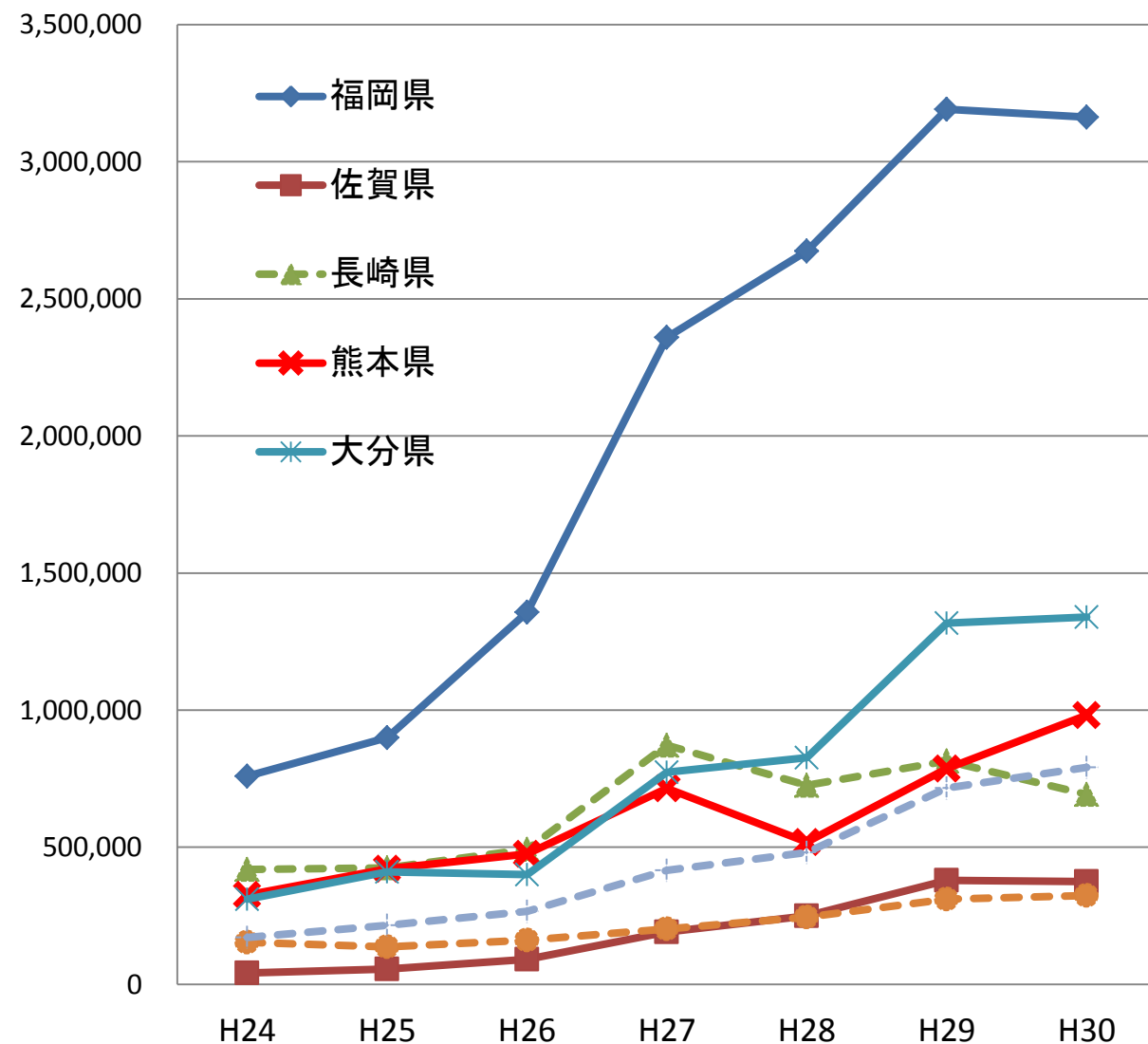
	H27年	H28年	H29年
国内客	6,558,383人	6,285,295人	6,501,101人
海外客	643,831人	486,237人	740,876人
合計	7,202,214人	6,771,532人	7,241,977人



Ⅱ. 観光の状況

②外国人も増えてます

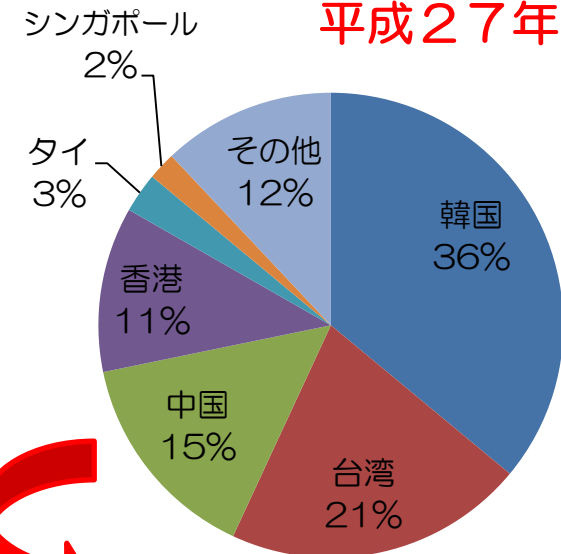
九州の外国人延べ宿泊客数推移



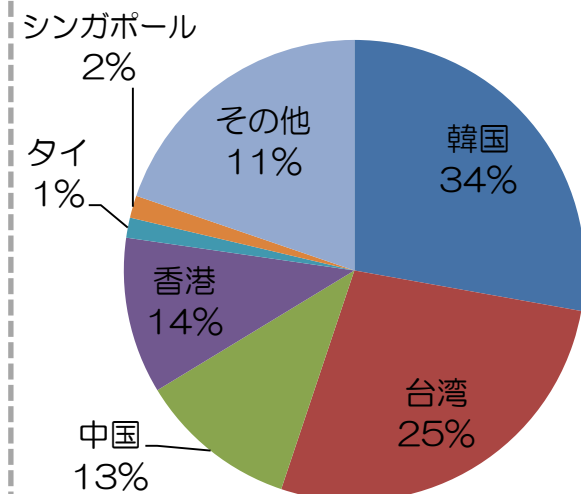
出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」

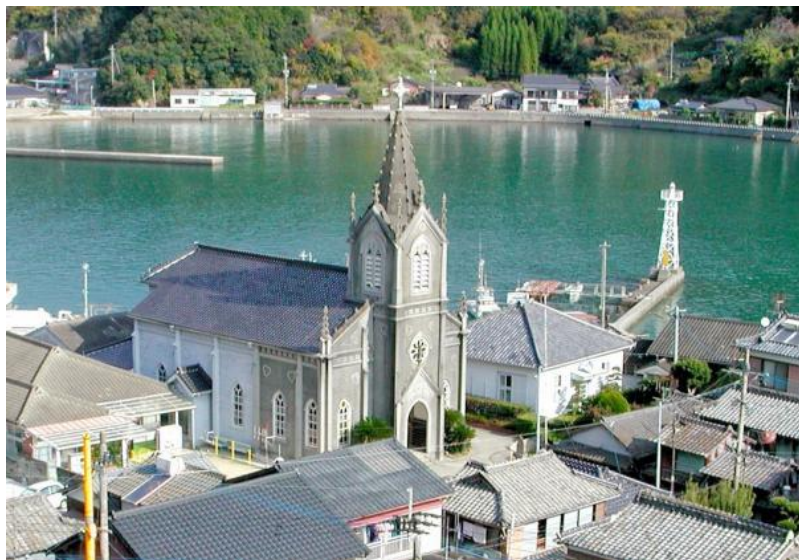
熊本県の誘客国（地域）の割合

平成27年



平成30年（速報値）





「VISIT熊本県」HPより

2019年大河ドラマ「いだてん」

2019年のNHK大河ドラマに「いだてん～東京オリンピック囁～」。

本県（和水町）出身で「日本マラソンの父」と言われる、金栗四三（かなくりしそう）が主人公の一人。

「いだてん大河ドラマ館」（玉名市）、「金栗四三ミュージアム」（和水町）への誘客進む。

「いだてん」の経済効果 102億円！

（日銀熊本支店試算）

世界遺産登録

2018年6月30日、天草市の崎津集落を含む「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界文化遺産に登録。

世界遺産：万田坑、三角西港、崎津集落

日本遺産：人吉球磨、菊池川流域

登録により崎津集落への観光客数が倍増！

（H29：71,691人→H30：143,064人へ／4月～1月期間）



玉名市HPより

増加するクルーズ船の寄港

平成30年に八代港へ寄港したクルーズ船は30隻。4月26日にはクイーン・エリザベス号が初寄港！

クルーズ船寄港数の推移 ※()はうち邦船数

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
八代港	4 (2)	1 (1)	4 (3)	11 (1)	11 (1)	66 (1)	30 (3)



八代港に入港したクアンタム・オブ・ザ・シーズ
八代港ポートセールス協議会HPより

クルーズ船寄港回数の上位10港

順位	港名	所在地	寄港回数
1	博多	福岡市	326
2	長崎	長崎市	267
3	那覇	那覇市	224
4	横浜	横浜市	178
5	石垣	沖縄県	132
6	平良	沖縄県	130
7	神戸	神戸市	116
8	鹿児島	鹿児島市	108
9	佐世保	長崎県	84
10	八代	熊本県	66

※2017年、国交省による

国土交通省は12日、2017年にクルーズ船が日本に寄港したの

クルーズ船寄港最多を更新

八代港 66回で10位

17年

2764回だったと発表した。クルーズ船での訪日客数は27・0%増の253万人で、いずれも過去最多を更新した。寄港回数を港別に見ると、博多港(福岡市)が326回で3年連続首位。長崎港(長崎市)267回、那覇港(那覇市)224回と続い

た。県内では八代港が66回で全国10位。熊本港は4回、三角港が2回だった。このうち海外の船会社が運航するクルーズ船が就航したことなどで、前年よりも増えた。

熊本・九州 けいれい

2013回で、全体の7割以上を占めた。日本を発着するクルーズが増えたことが影響した。中国などアジア方面から九州・沖縄への寄港が多かった。日本の船会社による運航は751回。昨年10月に、せとうちクルーズ(広島県尾道市)の豪華客船「ガンツウ」が就航したことなどで、前年よりも増えた。

2019年度はお祭り騒ぎ(やり過ぎ?)

1月

NHK大河ドラマ
「いだてん」
放送スタート!

4月

TGC
(東京ガールズコレクション)
熊本初開催!

7~9月

デスティネーション
キャンペーン

8月

南九州
インターハイ

9~10月

ラグビー
ワールドカップ

9月28・29日

お祭り
アイランド九州

11~12月

女子ハンドボール
世界選手権大会

Ⅲ. これからの熊本県

➤ 熊本在来線駅舎 2019.3

➤ 熊本空港運営の優先交渉権者選定 2019.3
MSJA・熊本コンソーシアム（代表企業：三井不動産(株)）

➤ 桜町再開発 2019年秋



➤ 八代港クルーズ船専用岸壁 2020年春

➤ 熊本空港運営の民間委託開始・国内線別棟ビル 2020年春

➤ 熊本駅ビル 2021年春



➤ 熊本空港新ターミナルビル

2023年春

➤ 空港アクセス鉄道開業

20XX年



世界と地域にひらかれた九州セントラルゲートウェイ

地方空港No. 1の国際線ネットワーク

交流人口の拡大による“**創造的復興**”への貢献

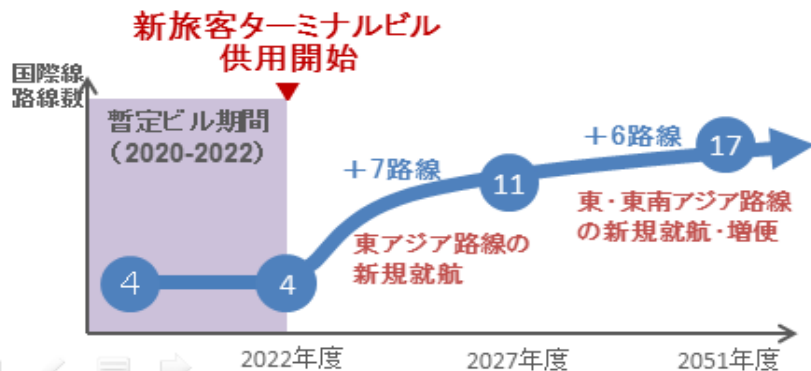


2051年度目標値

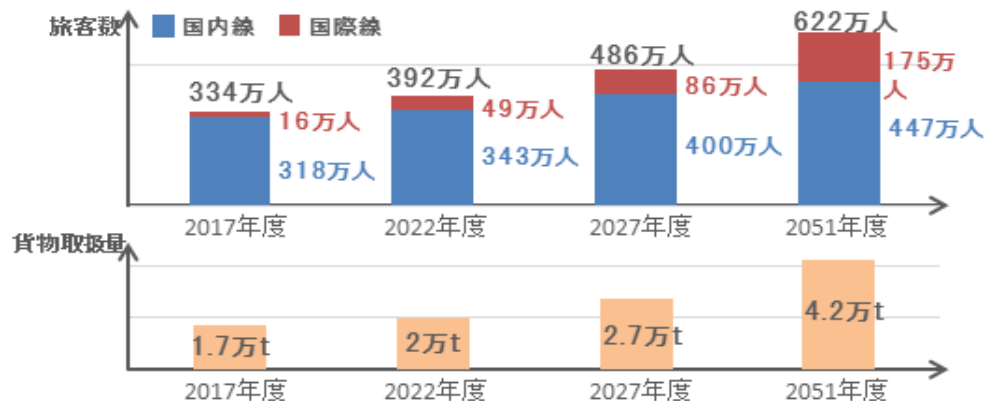
- ◆ 国際線 **17** 路線
- ◆ 旅客数 **622** 万人
(うち国際線 **175** 万人)
- ◆ SKYTRAX **5** スターを取得

(注) 地方空港には、東京国際空港(羽田)、成田国際空港、関西国際空港、福岡空港、新千歳空港、那覇空港、大阪国際空港(伊丹)、中部国際空港は含まない

国際線の就航路線数



旅客数・貨物取扱量の目標値



Ⅲ. これからの熊本県

創造的復興のシンボル

国内線・国際線一体型の新旅客ターミナルビル

(2023年供用開始予定)

内線一体型の
新旅客ターミナルビル

スポットの再編・増設

地域にひらかれた
商業エリア

制限エリア内
店舗面積

54㎡ → 2,500㎡

免税店舗
面積

現状の約10倍

ピーク時
最大待ち時間

30分 → 10分以
内

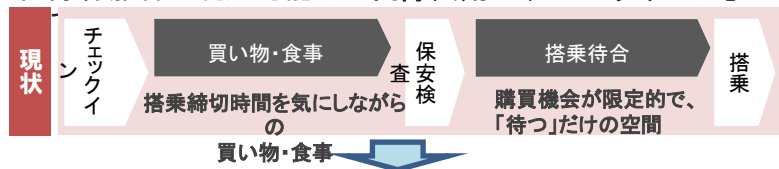
二次交通機能の
強化

地域にひらかれた
にぎわい広場

国内初の滞在型ゲートラウンジ

◆搭乗直前まで締切時間を気にせず、快適な時間が過ごせる「滞在型ゲートラウンジ」を整備

◆国際線旅客も利用可能な「内線共用のゲートラウンジ」と



災害時にも安全・安心を提供する強靱なターミナルビル

熊本地震による主な被害

非構造部材の破損によるビル運用停止

ビルへの電源供給停止による機能不全

度重なる地震による構造の損傷

新旅客ターミナルビルの地震への対応

冗長性のある
構造

電源の
確保

一定期間の
ビル機能保持

・空港利用者の安全・安心
・被災時の空港機能の確保

◆災害時においても全ての空港利用者が安全かつ安心して滞在できる機能を提供

◆繰り返し発生する大地震にも耐える構造を備えるとともに、電源・通信・上下水道等、各種ライフラインを確保

国内線・国際線共用の滞在型ゲートラウンジ

- ◆搭乗直前まで楽しく快適な時間が過ごせるよう、ゲートラウンジ内の店舗面積を大幅に拡張し、多様で魅力的な店舗を誘致

滞在型ゲートラウンジ



最先端機器を導入したチェックインロビー

- ◆出発エリアには自動チェックイン機器、その他スマートレーンやCT型X線検査装置等の最先端機器を導入し、ファストトラベルを推進

出発エリア



「食と旅」をテーマとした商業ゾーン

- ◆世界中から熊本を訪れた人々と地域の人々が交流する、すべての人々にひらかれた商業エリア

世界の人々



地域の人々



KUMAMOTO
CROSSING



商業ゾーン



地域にひらかれた商業エリア

にぎわい広場



各種イベントが開催可能な広場

到着ロビー



観光客を迎え入れる到着ロビー

IV. くまモンについて

突然ですが、くまモンブーム再来？！



NHK「プロフェッショナル～仕事の流儀」に「人類」以外で初登場
2019年1月14日放送

くまモン切手
2018年9月14日発売
62円 1000万枚
82円 2000万枚



小学館「学習まんが偉人伝」
に人類以外で初登場
発売 2018年7月27日



くまモンとは・・・

**2011年3月の九州新幹線全線開業をきっかけに
生まれた「くまもとサフライズPRキャラクター」**

【プロフィール】

名前：くまモン

（名前の由来は「熊本ノ者」）

職業：いちおう公務員

「熊本県営業部長」

※ H27.3.30～部長代理に降格、6.29部長復帰

「熊本県しあわせ部長」

性別：オスじゃなくて男の子！

性格：やんちゃで好奇心いっぱい

使命：サフライズとハピネスの種まき

**★ ゆるキャラグランプリ2011
グランプリ獲得！！**



IV. くまモンについて

りかちゃん人形
(タカラトミー)



2013

Mini 4WD
(タミヤ)



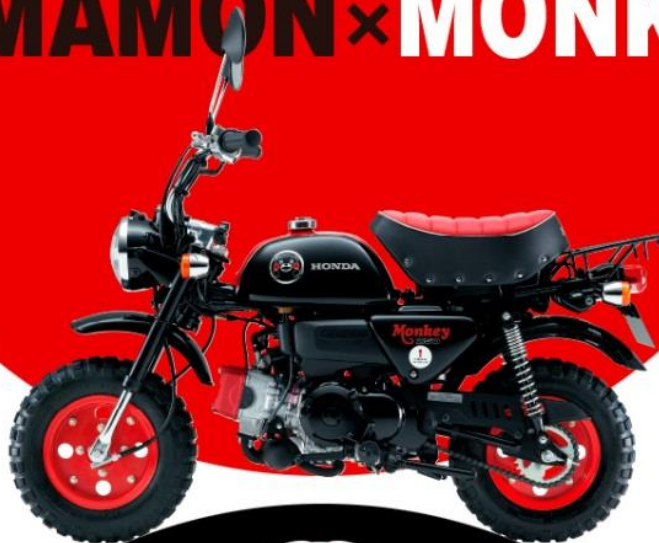
2014

©2010 熊本県くまモン

HONDA

KUMAMON×MONKEY

HONDAの熊本工場
で製造.



2014



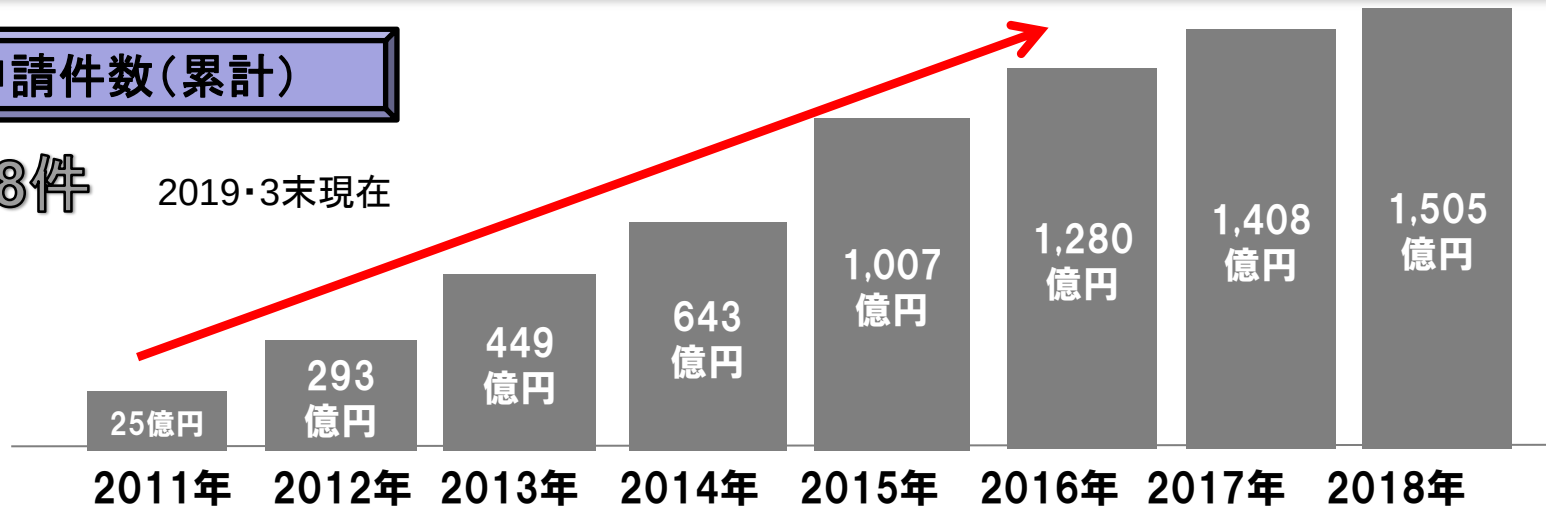
これまでの成果(一部上場も夢じゃない?)

利用許諾申請件数(累計)

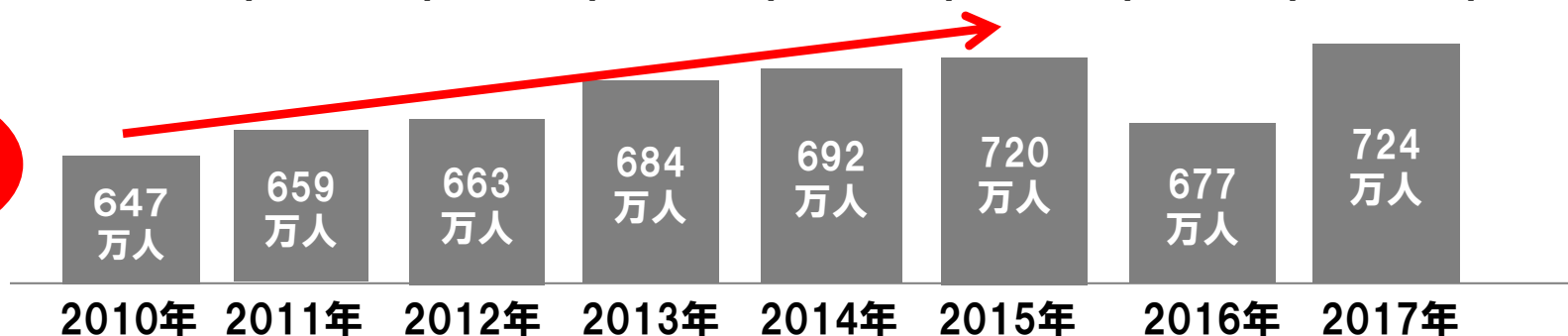
30,308件

2019・3末現在

関連
商品
売上額



宿泊
客数



くまモンの人気上がるに従って、関連食品やグッズの売上が増加し、2018年には1,500億円を突破！



Ⅳ．くまモンについて

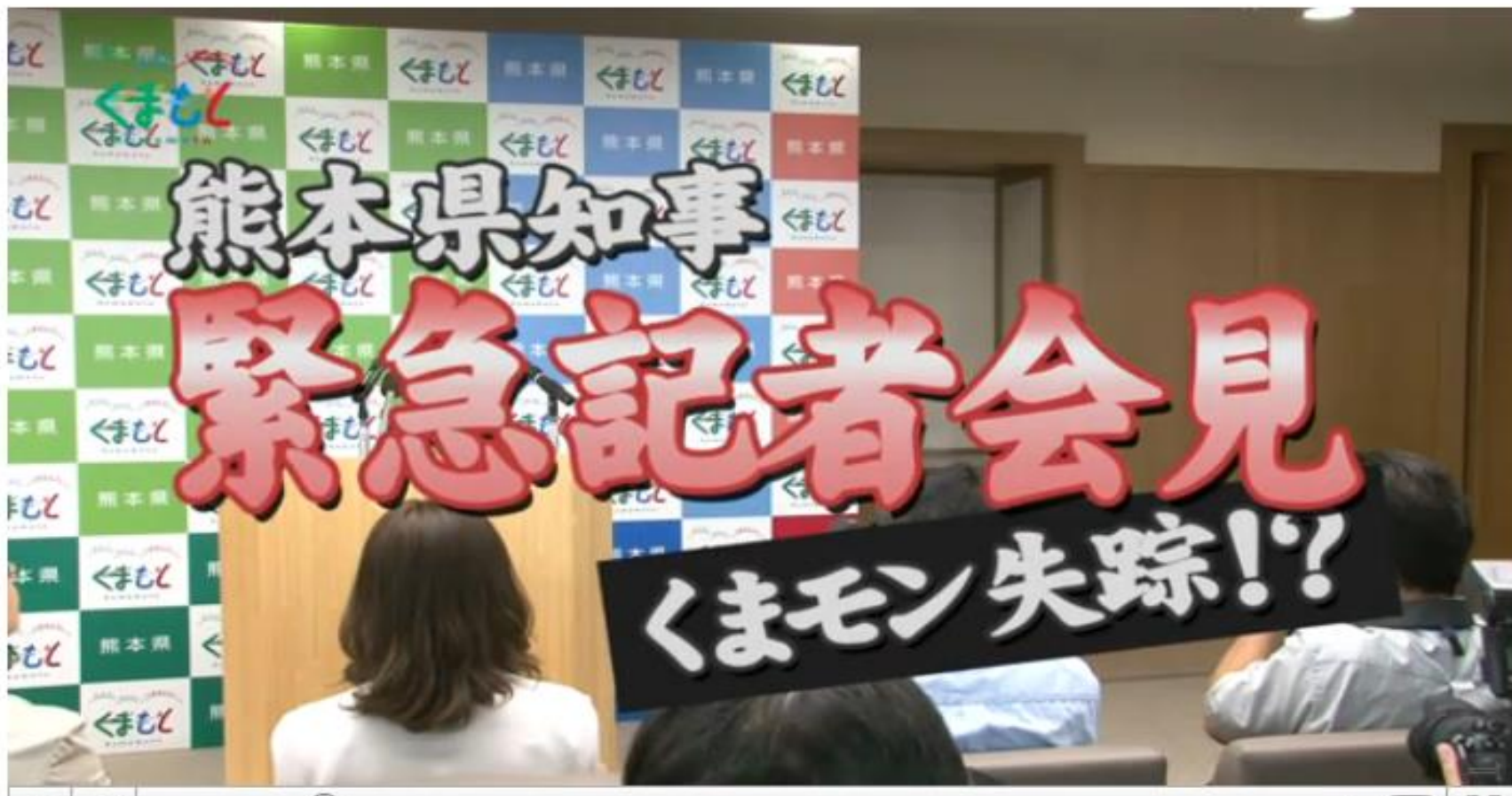
過去のくまモン話題化計画(うさん臭い企画)

熊本県知事緊急記者会見

再生回数

5822回

You Tube

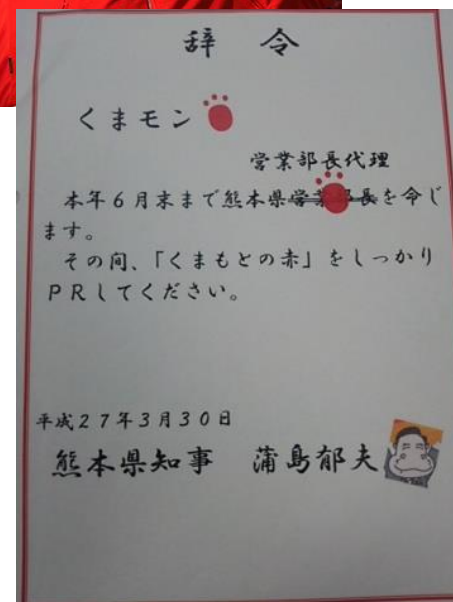


体を張ったなりふり構わぬPR

くまモンほっぺ紛失事件



くまモンのダイエット



IV. くまモンについて

海外ブランドとのコラボレーション



フランス・バカラ社
「クリスタル製くまモン」
2013. 12



ドイツ・ライカ社
「ライカカメラくまモン
Ver.」
2015. 3



ドイツ・シュタイフ社
「ディベア・くまモン」
2013. 5



イギリス
「くまモンMINI」
2013. 8



フランス
「ミニ・ココット くまモン」
2016. 10

アジアのトップアイドルとして

○香港



○タイ



Ⅳ．くまモンについて

次はヨーロッパだ！

○フランス





常設は世界初！



H30.11.30除幕式

作者尾田さんの
「県民栄誉賞」
を記念する
ルフィ像が
熊本県庁
に完成!!

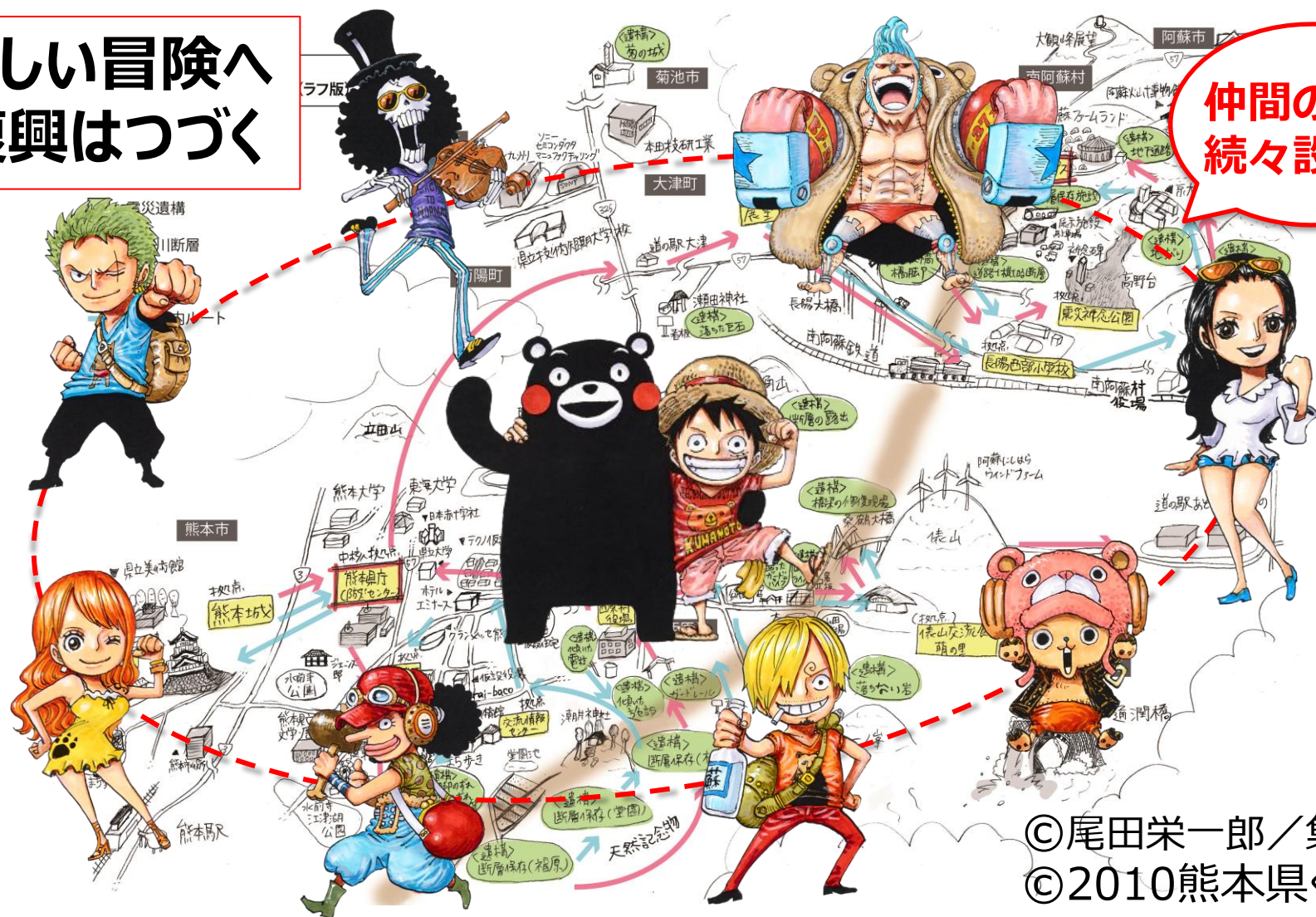


本人手形

©尾田栄一郎／集英社
©2010熊本県くまモン

V. 『ONE PIECE』連携復興応援事業

新しい冒険へ
復興はつづく



「麦わらの一味」が熊本の復興を応援！

普通会計決算の状況

歳入・歳出決算の状況

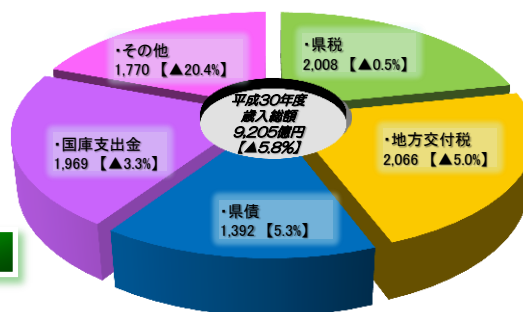
- 歳入は、中小企業融資制度の地震枠の見直しに伴う回収金の減などにより減少。
- 歳出は、災害救助関連事業の減や所得割臨時交付金（県費負担教職員関連）の減などにより減少。
- 昨年度からは減少したものの、普通会計における決算額としては過去4番目の規模。

※過去最大は、平成9年7月の閣議了解に基づくチッソ金融支援を計上した平成9年度（歳入:1兆323億円、歳出:1兆96億円）。2番目は熊本地震発災の平成28年度。3番目は平成29年度。

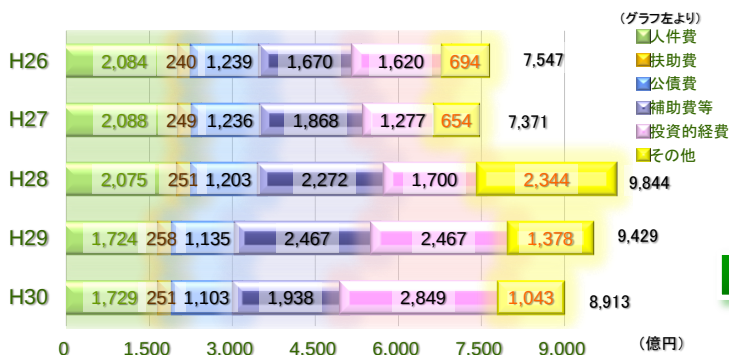
(*)普通会計:全予算会計の中から病院、電気、下水道事業等いわゆる「公営事業会計」に属するものを除いたもの。



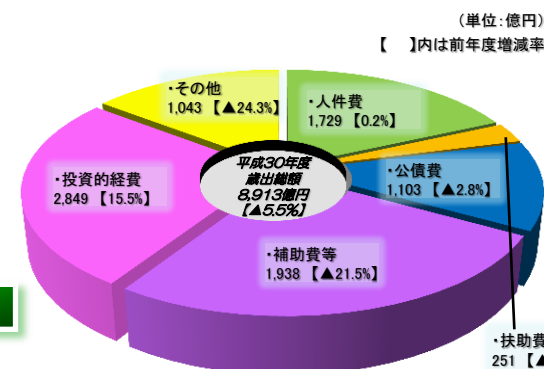
歳入決算



- 歳入に占める県税、地方交付税等の一般財源の割合は47.7%となり、前年度(45.8%)に比べ1.9ポイントの増
- 県税は県費負担教職員の給与負担事務移譲に伴う税減移譲により個人県民税が減となる一方、地方消費税清算金の増等により、全体で0.5%の減
- 地方交付税は、企業業績の改善等に伴い、基準財政収入額が増加したこと等から普通交付税が減となり、全体で5.0%の減
- 県債は、熊本地震の影響等に伴う公共事業等債や災害復旧事業債の増等により、全体で5.3%の増
- 国庫支出金は、災害救助費負担金等の減により、全体で3.3%の減



歳出決算



- 人件費は、退職者の増に伴う退職金の増等により0.2%の増
- 投資的経費のうち、普通建設事業費が砂防費の繰越額の増等により20.1%の増となり、投資的経費全体で15.5%の増
- 補助費等は、災害救助関連事業の減等により、21.5%の減
- その他は、中小企業融資制度の地震枠の見直しによる貸付金の減等により、24.3%の減

(注)各項目についての計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合がある。

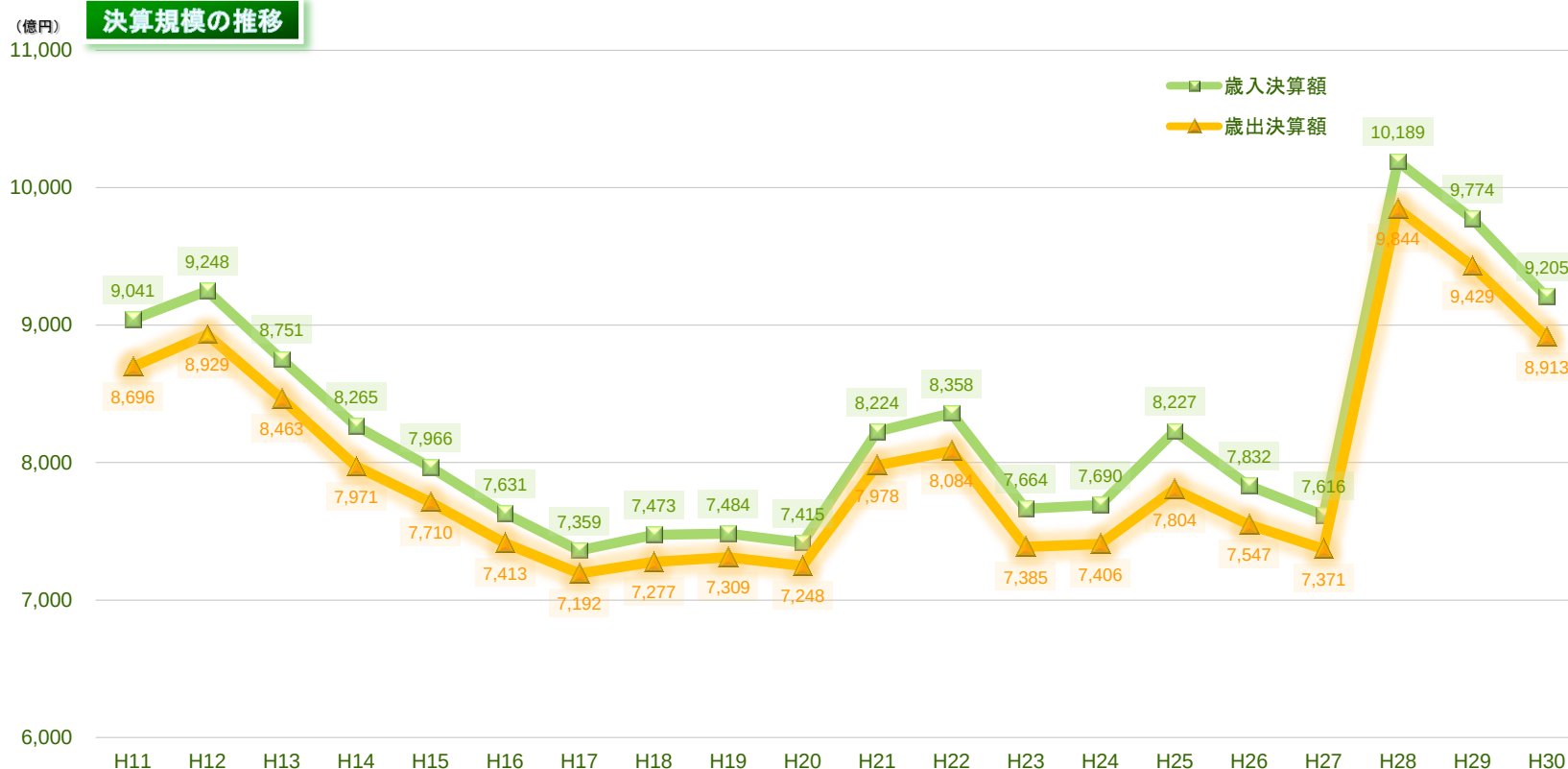
Ⅵ. 財政の姿 ～平成30年度決算状況から見るくまもと～

普通会計決算の状況

決算規模

(*) 普通会計: 全予算会計の中から病院、電気、下水道事業等いわゆる「公営事業会計」に属するものを除いたもの。

- 決算規模は、昨年度と比較し、歳入・歳出総額ともに減（歳入：前年度比▲5.8%、歳出：前年度比▲5.5%）となったものの、引き続き、地震前に比べると大規模な決算額となっている。



（注）平成12年までは、チッソ県債借換という特殊事情（平成9年度）を除くと8,000億円台で推移。その後、国の地方財政計画の縮小や県の財政健全化計画に基づく取組み等により減少傾向に転じ、平成17年度から平成20年度は7,000億円前半半まで減少。しかし、平成21、22及び25年度は、大型の経済対策等の実施に伴い8,000億円前後まで増加。平成23年度及び平成24年度はこれらの縮小により7,000億円台となった。平成28年度は熊本地震からの復旧・復興を図るための予算編成により、1兆円に近い規模となった。

平成30年度は、歳入では、中小企業融資制度の地震枠の見直しに伴う回収金の減などにより、歳出では、災害救助関連事業の減や所得割臨時交付金（県費負担教職員関連）の減などにより、前年度に比べ減。

普通会計決算の状況

財政指標

(*) 普通会計: 全予算会計の中から病院、電気、下水道事業等いわゆる「公営事業会計」に属するものを除いたもの。

- 財政力指数は、直近3カ年（H28～30）の平均であり、これまでの景気回復に伴う県税収入の増などにより、0.004ポイント改善。
- 経常収支比率は、退職者の増による退職金の増加などにより、0.5ポイント悪化。

項 目	H30 決算	H29 決算	H28 決算	H27 決算	H26 決算
実質赤字比率	赤字なし	赤字なし	赤字なし	赤字なし	赤字なし
連結実質赤字比率	赤字なし	赤字なし	赤字なし	赤字なし	赤字なし
実質公債費比率	9.4	10.4	11.3	12.3	13.0
将来負担比率	194.9	185.0	175.2	189.0	194.2
財政力指数	0.411	0.407	0.399	0.387	0.369
標準財政規模 (単位: 百万円)	417,143	417,803	441,806	444,531	432,367
自主財源比率	37.6	40.5	34.6	38.9	38.1
経常収支比率	93.6	93.1	95.1	94.5	94.2
実質収支 (単位: 百万円)	14,544	19,478	16,247	13,090	16,027
実質単年度収支 (単位: 百万円)	▲2,474	3,239	3,154	▲2,935	813

(注)

- 実質赤字比率: 3.75%以上→早期健全化団体、5%以上→財政再生団体
- 連結実質赤字比率: 8.75%以上→早期健全化団体、15%以上→財政再生団体
- 実質公債費比率: 18%以上→起債許可団体、25%以上→早期健全化団体、35%以上→財政再生団体
- 将来負担比率: 400%以上→早期健全化団体

VI. 財政の姿 ～平成30年度決算状況から見るくまもと～

公営企業会計決算の状況

病院・工業用水道・電気・駐車場事業

- 地方公営企業とは、地方公共団体が直接、公共の利益を目的として経営する企業。
- 熊本県では、地方公営企業法の適用を受ける公営企業として、以下4事業を経営。
- 病院事業については、平成15年度以来黒字を継続している。
- 工業用水道事業については、需要開拓等により赤字幅の縮小に努めている。
- 電気事業については、市民発電所リニューアル工事に伴う収益減のため純損失。
- 駐車場事業については、開業2年目以来黒字継続。平成28年度から指定管理者運営に移行し、今後も安定経営。

(単位:百万円)

収益的収支

区 分	平成30年度			平成29年度			前年度増減		
	収益	費用	純損益	収益	費用	純損益	収益	費用	純損益
病 院	1,666	1,638	28	1,561	1,518	43	105	120	△15
工業用水道	1,064	1,064	0	1,034	1,056	△22	30	8	22
電 気	1,411	1,629	△218	1,650	1,592	58	△239	37	△276
駐 車 場	132	98	34	128	42	86	4	56	△52
合 計	4,273	4,429	△156	4,373	4,208	165	△100	221	△321

資本的収支

区 分	平成30年度			平成29年度			前年度増減		
	収入	支出	差引	収入	支出	差引	収入	支出	差引
病 院	0	249	△249	0	393	△393	0	△144	144
工業用水道	989	1,167	△178	969	1,106	△137	20	61	△41
電 気	1,835	2,052	△217	880	1,724	△844	955	328	627
駐 車 場	0	0	0	0	20	△20	0	△20	20
合 計	2,824	3,468	△644	1,849	3,243	△1,394	975	225	750

(注)各項目についての計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合がある。

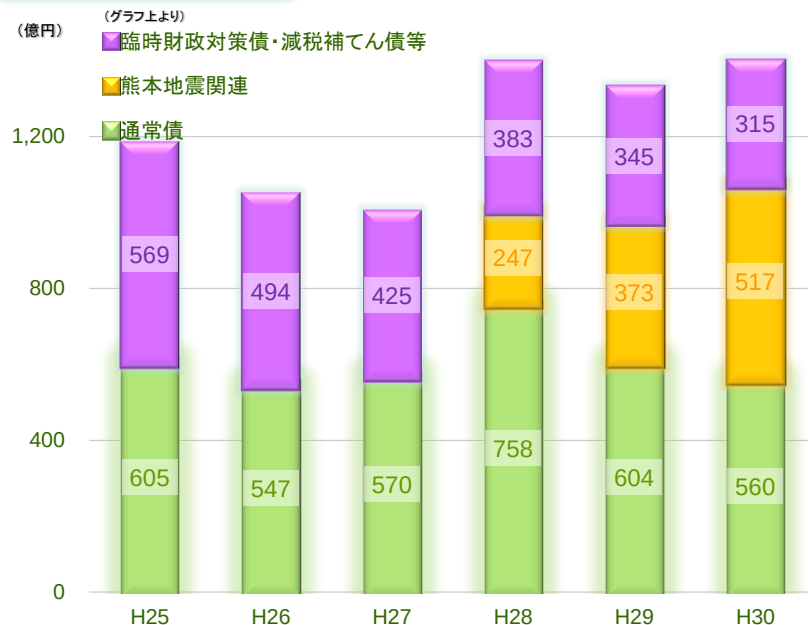
県債の状況

県債発行額の推移（借換債を除く）

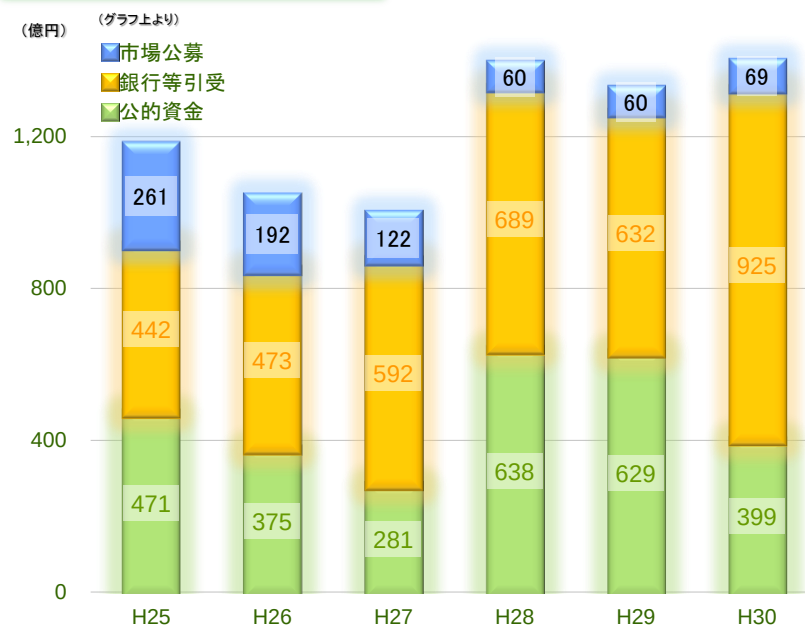
（＊）通常債：普通会計債から地方交付税と同じく一般財源となる臨時財政対策債、減税補てん債等及び熊本地震関連を除いたもの。

- 財政健全化の取組みにおける投資的経費の抑制等により、県債発行額（臨時債除く）は減少傾向だったが、平成28年度からは熊本地震の影響により発行額は増加。
- 平成20年度まで、民間資金の割合は8割強で推移。平成21年度以降、経済対策の実施や臨時財政対策債の増等により、公的資金の割合が増加したが、その後公的資金割合は減少。平成28、29年度は、熊本地震の影響により公的資金割合は増加したが、平成30年度は減少し、民間資金の割合は71%となった。
- 平成30年度は、市場公募債を500億円発行（うち431.3億円は借換債に充当）。

県債発行額の推移



県債発行額の推移（資金別）



（注）各項目についての計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合がある。

Ⅵ. 財政の姿 ～平成30年度決算状況から見るくまもと～

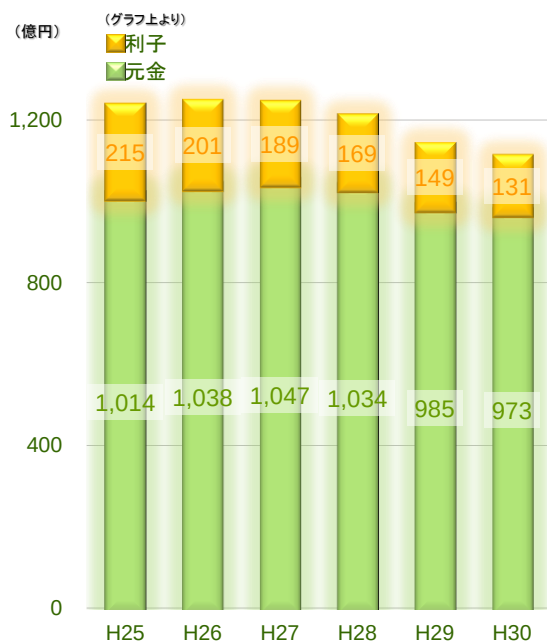
県債の状況・基金の状況

公債費及び県債残高の推移・県債管理基金等の状況

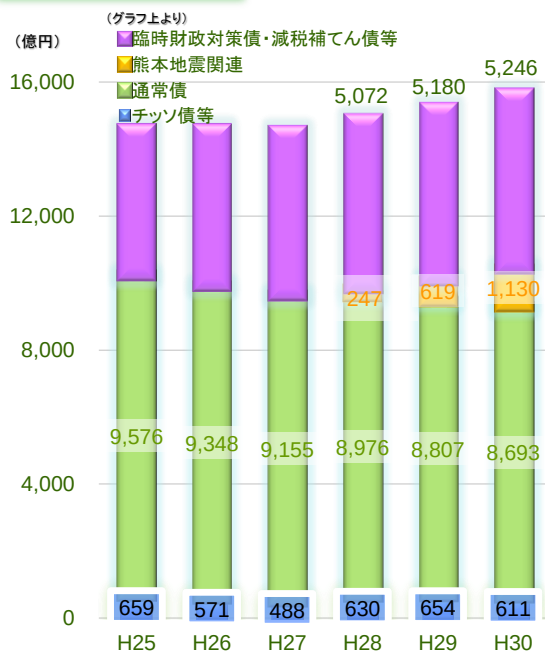
(*) 通常債：普通会計債から地方交付税と同じく一般財源となる臨時財政対策債、減税補てん債等及び熊本地震関連を除いたもの。

- 財政健全化の取組みにおける投資的経費の抑制等により、公債費の抑制を図っているものの、臨時財政対策債に係る公債費の増等により、公債費は1,200億円前後で推移。
- 県で発行をコントロールできる通常債の残高は、これまでの財政健全化の取組みにより減少トレンドを維持。
- 市場公募債の満期一括償還に備え、平成18年度より県債管理基金に積立てを実施。
- 平成30年度は、熊本地震復興基金の取崩し(▲84億円)等により基金残高は減少。

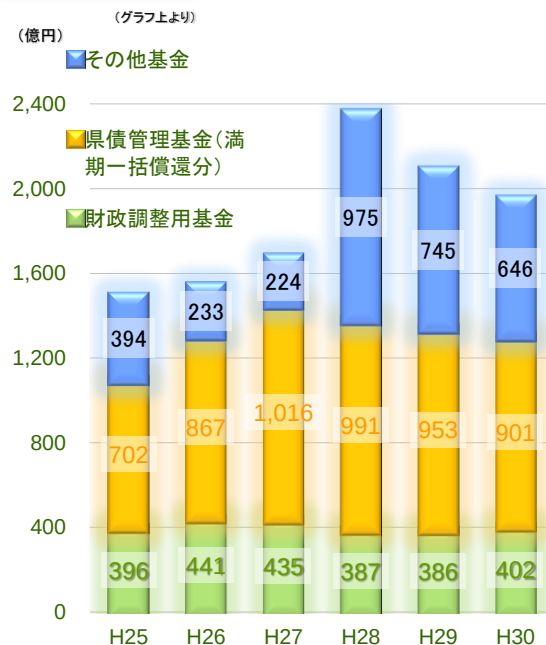
公債費(元利償還金)の推移



県債残高の推移



基金の状況



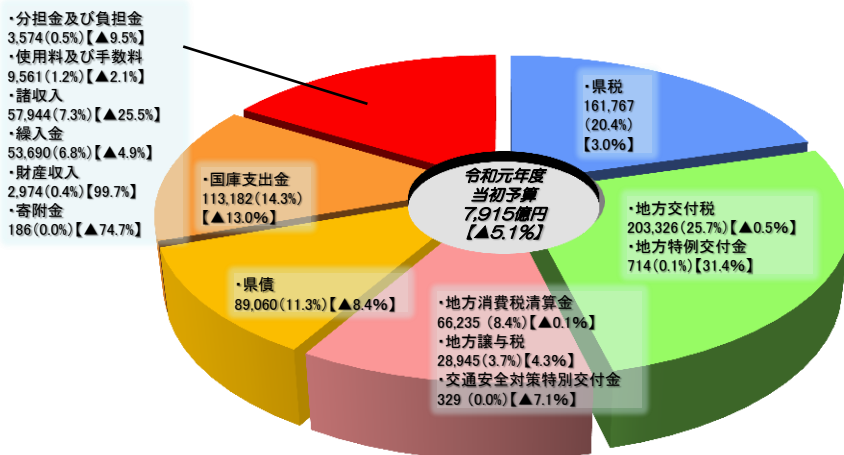
一般会計予算の概要

当初予算の概要・歳入予算

- 令和元年度当初予算は、7,915億円を計上。平成30年度当初予算額に比べ、423億円の減。これは、熊本地震関係事業が災害復旧事業等を中心に465億円減少していることが主な要因。
- 歳入予算は、熊本地震に係る災害復旧事業や災害救助事業等の国庫支出金の減少（▲169億円）や熊本地震に係る中小企業者に対する制度融資の減少などによる諸収入の減（▲199億円）等が減少の主な要因。
- 投資的経費の財源となる県債は横ばいで推移する一方で、臨時財政対策債等の発行が減少するため、前年度比81億円の減を見込む。

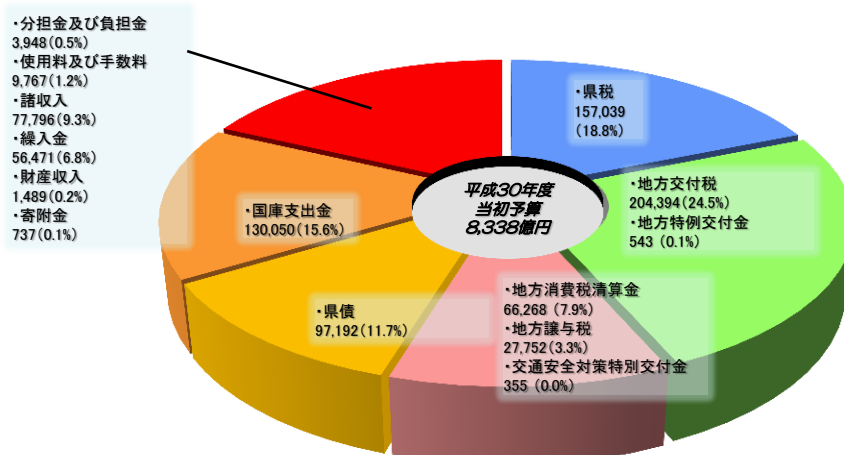
令和元年度当初予算(歳入)

(単位:百万円)
()内は構成比
【 】内は前年度増減率



【参考】平成30年度当初予算(歳入)

(単位:百万円)
()内は構成比



(注)各項目についての計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合がある。

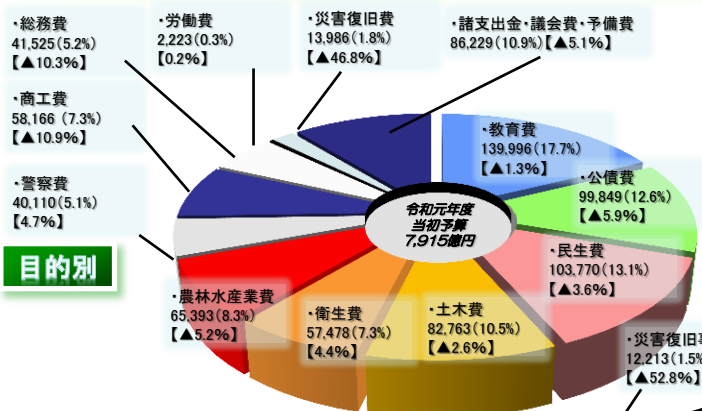
Ⅶ. 令和元年度一般会計予算の概要 ～当初予算から見るくまもと～

一般会計予算の概要

当初予算の概要・歳出予算

(*) 通常債：普通会計債から臨時財政対策債、減収補てん債(交付税措置のある75%分に限る。)等及び熊本地震関連を除いたもの。

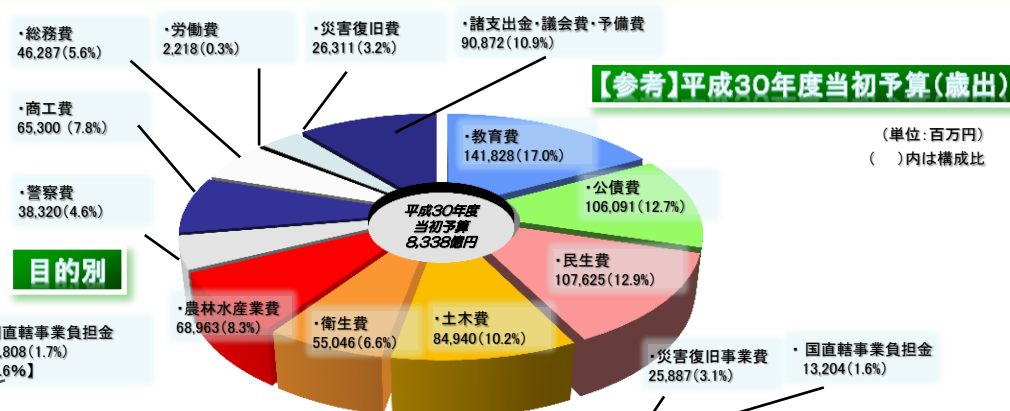
- 歳出予算は、熊本地震に係る中小企業金融総合支援事業や、災害救助法に基づく災害救助事業の減などに伴う物件費等の減(▲196億円)、熊本地震に係る災害復旧事業費の減(▲180億円)等が減少の主な要因。
- 公債費は、通常債の償還や金利低下による利払いが減少することから、前年度比1.3%の減を見込む。



(単位: 百万円)
()内は構成比
【 】内は前年度増減率

性質別

令和元年度当初予算(歳出)



【参考】平成30年度当初予算(歳出)

(単位: 百万円)
()内は構成比

性質別

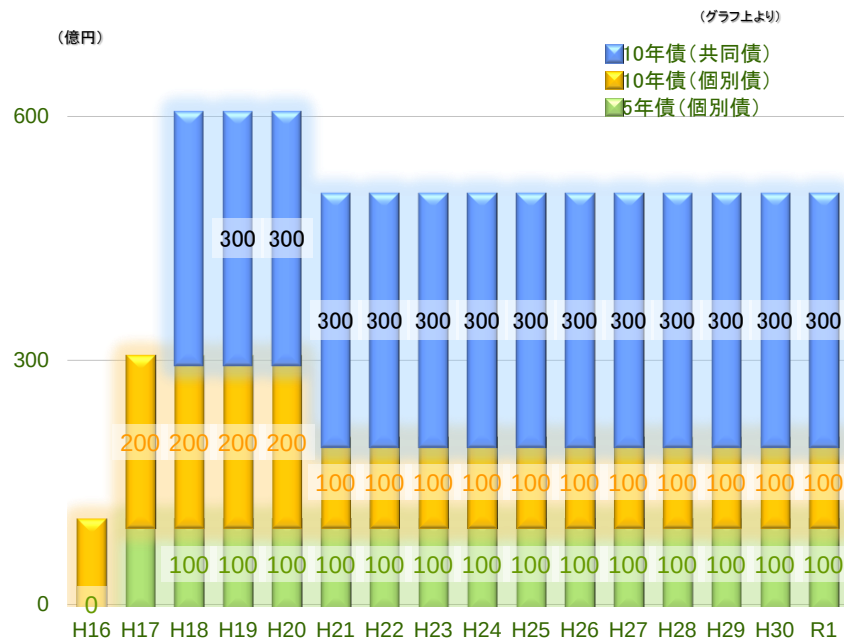
平成30年度当初予算(歳出)

市場公募債の状況

発行額の推移・平成30年度発行計画

- 平成16年度に初めて全国型市場公募債を発行し、平成21年度からは毎年度、個別債200億円、共同債300億円の併せて500億円を発行
- 個別債は、今年度、7月に5年債100億円、10月に10年債100億円を発行
- 平成26年10月発行～平成28年度発行の個別債（計5回）は、「くまもとが好きだモン債」として発行

発行額の推移



令和元年度発行計画

(単位: 億円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個別債(5年債)				100									100
個別債(10年債)							100						100
共同債(10年債)	50		50	50		50			50		50		300
合計	50		50	150		50	100		50		50		500

(注1) 共同債は、全国型市場公募債を発行する地方公共団体(36団体)が共同して発行する債券。
 (注2) 発行計画は、年度途中に変更する場合がある。

- 個別債は、7月に5年債100億円、10月に10年債100億円を発行。
- 共同債は、年6回発行予定。
- 平成15年度に初めて住民参加型市場公募債を30億円(5年債)発行。
- 平成16年度に全国型市場公募債を100億円(10年債)を発行。
- 平成17年度から平成20年度まで、個別債を300億円発行。
- 平成18年度から、共同債300億円を発行。
- 平成21年度からは個別債200億円、共同債300億円を発行。
- 令和元年度についても、個別債200億円、共同債300億円を発行予定。



熊本県債に関するお問い合わせ先

■ 熊本県総務部財政課起債班

- 〒862-8570 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
- TEL：096-333-2084
- FAX：096-382-7815
- e-mail：zaisei@pref.kumamoto.lg.jp
- HPアドレス：<http://www.pref.kumamoto.jp/>

・本資料は投資家向けに情報提供するものであり、投資に関する売買等の取引を提案、勧誘、助言するものではありません。
・本資料に掲載している情報は、修正される場合があります。